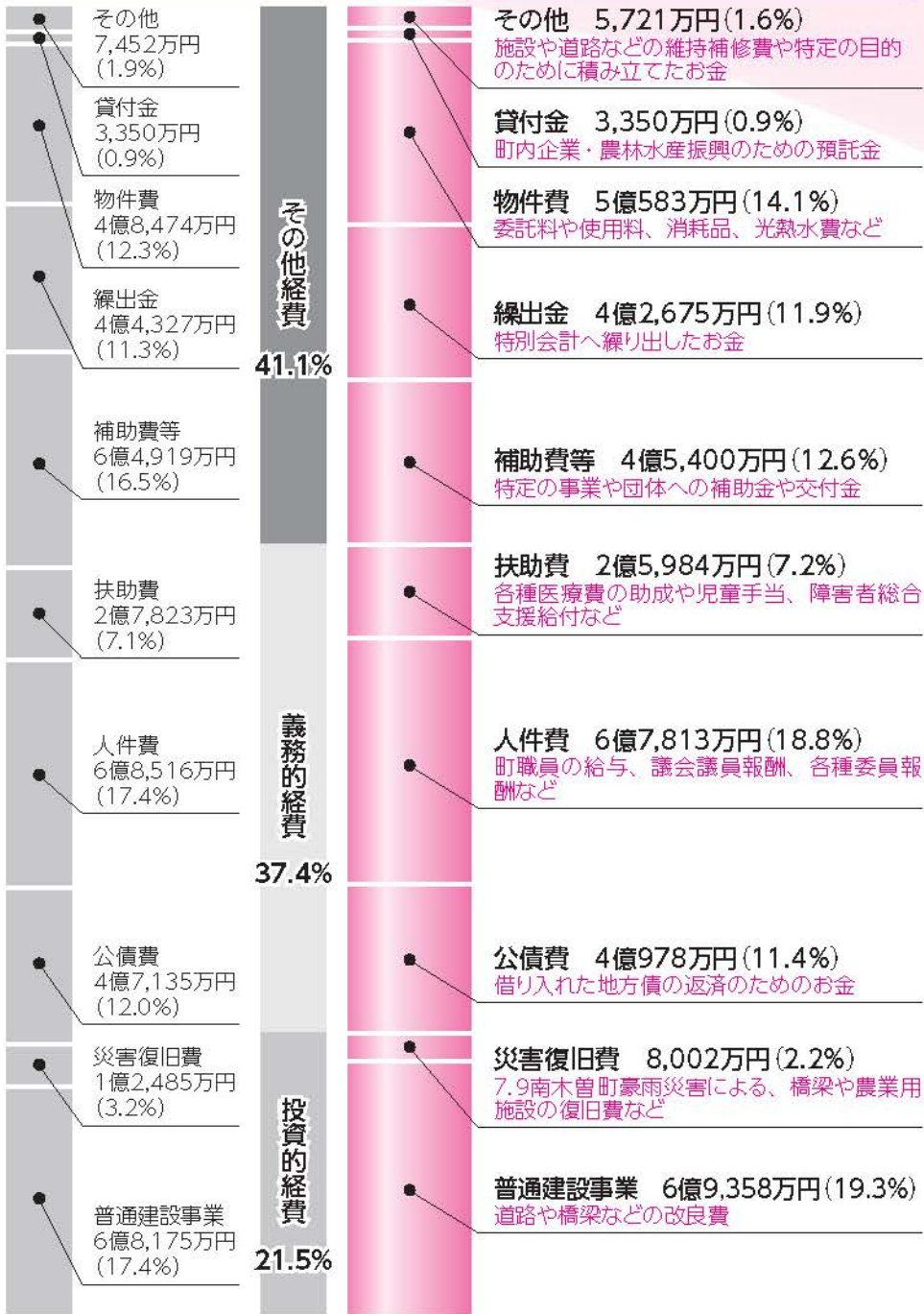


29年度歳出 39億2,656万円

30年度歳出 35億9,864万円



# 平成30年度 決算状況

平成30年度の南木曾町一般会計（平成29年度繰越分を含む）・特別会計の決算が、9月の定例議会において認定されました。一般会計の決算総額は、歳入37億3,844万円（前年度比0.2%減）、歳出35億9,864万円（8.4%減）で差引き1億3,980万円となりました。差引額から繰越事業に係る財源を除いた実質収支は9,796万円となりました。このうち5,400万円を決算積立金として財政調整基金へ積み立てました。この結果、4,396万円が令和元年度への純繰越金となります。

## 歳入

一般会計の歳入の内、もともと大きな比率を占める地方交付税は、地域経済・雇用対策費分廃止の普通交付税の減などにより5519万円の減となりました。町税は、個人住民税、軽自動車税及び入湯税で増となったものの法人町民税、固定資産税の減額により1415万円の減となりました。国県支出金は、災害復旧分の補助金の減などにより9362万円の減となりました。

地方債では、地方交付税の不足分を補う臨時財政対策債は、財政見通しにより昨年度と同様に発行を抑えました。結果、前年度より336万円減の37億3844万円の収入となりました。

## 歳出

歳出については、投資的経費の普通建設事業でユーアイ住宅建設事業、橋梁長寿命化修繕事業などにより1183万円の増、災害復旧事業費は災害復旧事業の減により4483万円の減、義務的経費の公債費は償還が進んだこと、完了したことにより6156万円の減、その他の経費の補助費等では木曾広域連合へのごみ処理施設建設工事完了等による負担金などの減により1億9519万円の減となりました。結果、前年度より3億2793万円減の35億9863万円の支出となりました。

## 主な事業

平成30年度は、過疎対策事業で橋梁補強事業・旧田立小学校体育館改修事業、緊急防災・減災事業で、雨量観測装置更新事業、公営住宅建設事業で田立元組ユーアイ住宅建設事業等を行いました。

# 一般会計決算

30年度歳入 37億3,844万円

29年度歳入 40億7,411万円

使用料及び手数料等 2億5,903万円(6.9%)

保育料や町施設使用料、証明手数料など

諸収入 1億3,837万円(3.7%)

貸付金の元利収入など

繰入金 2億3,487万円(6.3%)

基金の取り崩しや特別会計からの収入

町税 5億9,215万円(15.8%)

みなさまから納めていただいた町民税や固定資産税など

地方譲与税・交付金等 1億4,207万円(3.8%)

消費税、自動車重量税などを財源として地方に譲与されたお金

国県支出金 3億4,713万円(9.3%)

特定の目的のために国や県から交付されたお金

町債 2億9,430万円(7.9%)

町の借金のこと。大規模な事業を行うため、国などから借り入れたお金

地方交付税 17億3,052万円(46.3%)

町が標準的な仕事をする際に、不足する財源を町の財政状況に応じて国から交付されたお金

自主財源

32.7%

使用料及び手数料等  
2億7,024万円  
(6.6%)

諸収入  
1億2,819万円  
(3.1%)

繰入金  
1億2,447万円  
(3.1%)

町税  
6億630万円  
(14.9%)

地方譲与税・交付金等  
1億3,941万円  
(3.4%)

国県支出金  
4億4,075万円  
(10.8%)

町債  
5億4,440万円  
(13.4%)

依存財源

67.3%

地方交付税  
18億2,035万円  
(44.7%)

## ■町税の内訳

税目	決算額
固定資産税	3億6,318万円
町民税	1億8,791万円
市町村たばこ税	1,688万円
その他	2,418万円
内 軽自動車税	1,320万円
内 入湯税	1,098万円
合計	5億9,215万円

- ・入湯税は、観光関係経費、消防関係経費に充当しています。
- ・地方消費税の引き上げ分35,440千円は、社会保障施策に充当しています。

# 特別会計決算

会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業特別会計	4億1,386万円	3億9,374万円
簡易水道事業特別会計	1億8,425万円	1億8,001万円
町営妻籠宿有料駐車場特別会計	3,342万円	3,099万円
宅地造成事業特別会計	1,549万円	1,545万円
下水道事業特別会計	1億 953万円	1億 836万円
農業集落排水事業特別会計	7,953万円	7,767万円
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	1億2,348万円	1億2,199万円
後期高齢者医療特別会計	7,550万円	7,291万円
合計	10億3,506万円	10億 112万円

特別会計は8会計で、歳入の合計が10億3,506万円、歳出の合計が10億1,122万円となりました。

主な事業は、簡易水道事業特別会計で水道施設遠隔監視装置更新事業、下水道事業で汚水処理設備の更新事業、浄化槽市町村整備推進事業特別会計で木曾川右岸地区及び三留野地区の浄化槽設置事業を実施しました。